



食事マナーの基本 姿勢



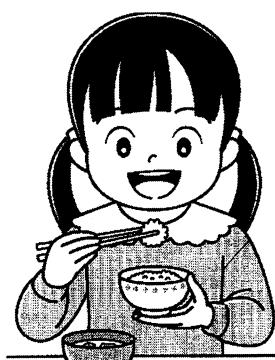
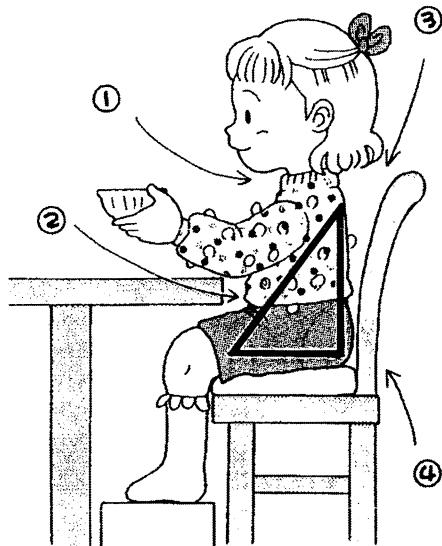
ごはんを食べるとき、姿勢は意識していますか？正しい姿勢で食事をすることは、子どものときから身につけておきたいことのひとつです。毎日の食事の中で、少しずつ身につけていきましょう。

☆直角三角形を意識しよう

チェックポイント

- ①あごをひく
- ②テーブルの間はこぶしひとつぶんくらいあける
- ③背中はまっすぐに伸ばす
- ④いすに深く腰掛ける

正しい姿勢は横から見ると、頭、お尻、ひざを結んで直角三角形の形になります。見た目も美しく、食べやすい姿勢です。



☆お茶わんを持って食べよう



お茶わんを持って食べることで背筋が伸び、自然と姿勢がよくなります。また、食べ物がこぼれ落ちるのを防ぐことができます。



※大きな平皿などは持ち上げず、皿のふちにそっと手を添えましょう。

中秋の名月「十五夜」 ☆～*～*☆ ☆～*～*☆ ☆～*～*☆

中秋の名月を「十五夜」ともいいます。今年の十五夜は9月17日です。十五夜は、秋の美しい月を見ながら収穫に感謝する日といわれ、15個のお団子をお供えします。お月様の見えるところに、お団子と秋に収穫される果物やススキを供えて、感謝と祈りを捧げましょう。

